

大久保文子姉の証詞（北米ホーリネス教団 100 周年記念誌より）

1960 年、主人の両親は毎週 LA 教会まで 20 マイル以上も運転できない人々のために、自宅を解放して礼拝のできる家を立てたいというビジョンが与えられました。家は LA 教会のランチとして、マスターベッドルーム以外はすべて教会のために祈禱会や家庭集会の場として用いました。そして、両親に与えられたビジョンのとおり、伝道所として月一回の伝道集会が始まりました。私にとって、この両親のビジョンは信仰に生きるという本当の姿がそこにあり励まされました。毎回、50 人ほどの方が来られる中で、私も夢中でそのお手伝いに奔走しました。遠くから、桑原夫妻や岡田のおばさんも来てくださり、その方々の大きな励ましがあったこと、また、どんな時も主ご自身が、私の信仰を支え、守り、導かれたことによって、ここまで歩むことができたことを、心から感謝しています。

『主イエスを信じなさい。そうしたら、あなたもあなたの家族も救われます。使徒 16 章 31 節』の御言葉を信じ、祈り続けた義母の祈りは、私が救われ、私たちの子供が救われ、三代揃って、オレンジ郡キリスト教会で礼拝を守ることへと繋がりました。

LA 教会から始まった信仰は、折々に多くの人々から頂いたご奉仕と祈り、そして、何より深いご愛によって、それらが私の信仰の土台となり、ホーリネスに守られて今があると、教会に心から感謝しています。ゆっくり静かに祈りの時を過ごす今、主の深いご愛が途切れることなく流れていくことを感謝と共に見つめています。

《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わせず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は 1977 年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は 1921 年に創立され、現在は日英両語合わせますと 2000 名を越える会員になります。私たちの教会は 18 世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3 世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2019 年 10 月 6 日

オレンジ郡 キリスト教会

礼拝：9時半～
聖書の学び：11時～



榎原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ: www.occc.org



[教会年間聖句]

見よ。わたしは新しい事をする。今、もうそれが起ころうとしている。あなたがたは、それを知らないのか。確かに、わたしは荒野に道を、荒地に川を設ける。
イザヤ 43 : 19

☆ 集会案内 ☆

日曜礼拝 : 09:30-10:40
ブレイク : 10:45-11:00
バイスタ : 11:00-12:00
みふみ会 : (水) 10:00-
定例祈禱会 : (水) 18:30-

